

鷺宮小学校・西中野小学校 統合委員会ニュース



第4号

発行：鷺宮小学校・西中野小学校統合委員会

このニュースは、「鷺宮小学校・西中野小学校統合委員会」における協議の状況を、保護者や地域の皆様にお知らせするために発行しています。今号は、11月12日に開催された第4回統合委員会と、12月6日に開催された第5回統合委員会と、12月18日に開催された第6回統合委員会における協議の概要をお知らせします。

新校舎の整備について協議



第4回統合委員会で、9月に児童、教職員、保護者、地域住民に対して実施した新校舎整備に係るアンケートの報告を受けました。また、第4～6回にかけて、統合新校の新校舎の基本構想・基本計画について、各回で出た意見を反映した新校舎の建物配置のイメージ案を基に協議しました。第6回では、教育委員会に提出する「統合新校校舎の新築に関する意見について」としてまとめました。一足制の導入については、多くの質問が出たため、次回に改めて報告を求めることとなりました。

新校舎の建物配置のイメージ2案の内容は、要点記録に掲載しています（中野区教育委員会ホームページと学校再編・地域連携係窓口で公開）。

＜第4～6回統合委員会で出された主な意見＞

- ・現場の先生方の意見を尊重して設計してほしい。
- ・住宅地に建つ学校だが、児童が気兼ねなく遊べるように配慮してほしい。
- ・災害時、校庭への避難に要する時間、動線確認のうえ、設計してほしい。
- ・敷地内に、防災用品を一か所にまとめられる防災倉庫を作ってほしい。
- ・避難経路は多い方が良いので、外階段を設けることを検討してほしい。
- ・ボランティア活動や児童の育成を通じて、地域と共生できる学校にしてほしい。
- ・児童の安全が確保できる校舎配置と通学路にほしい。
- ・一足制の導入にあたっては、雨天時の靴の履き替えなどの、課題への対応を引き続き検討してほしい。



アンケート結果について



新校舎の基本構想・基本計画の検討にあたり実施したアンケートについて、説明がありました。

○調査目的

「中野区立小中学校再編計画（第2次）」に基づき統合する鷺宮小学校・西中野小学校の児童、教職員、保護者、地域住民に対して、現在の学校の良いところ、改善すべきところ、今後の学校に望むことなどについてアンケートを実施し、基本構想・基本計画策定に向けた基礎データとする。

○調査期間

平成30年9月3日～9月21日

○調査対象、回答数

| 調査対象 | | 回答数 | |
|-----------------|---------------------------|--------|------|
| 鷺宮小学校 西中野小学校 | 4～6学年の生徒 | 鷺宮小学校 | 137人 |
| | | 西中野小学校 | 96人 |
| | 教職員 | 鷺宮小学校 | 32人 |
| | | 西中野小学校 | 23人 |
| | 保護者 | 鷺宮小学校 | 178人 |
| | | 西中野小学校 | 96人 |
| | 地域住民（各学校統合委員会委員の推薦する地域住民） | | 53人 |

アンケート結果の概要（各項目上位3つまで選択）



○新しい学校にあったら特に良いと思うこと（3つ以内）

- （両校児童）
- 1位 たくさんの本やコンピューターなどで学べる部屋 202票
 - 2位 広い校庭や体育館 145票
 - 3位 生き物がいる場所（ビオトープ、飼育小屋） 129票

○校舎、校庭などについて、特に気に入っている場所（3つ以内）

- （鷺宮児童）
- 1位 コンピュータールーム 39票
 - 2位 体育館 34票
 - 3位 図書室 32票
- （西中野児童）
- 1位 コンピュータ室 52票
 - 2位 図書館 38票
 - 3位 校庭 20票

○校舎、校庭などについて、特に気に入っていない場所（3つ以内）

- （鷺宮児童）
- 1位 アニマルハウス 52票
 - 2位 プール 33票
 - 3位 学級園 26票
- （西中野児童）
- 1位 トイレ 28票
 - 2位 プール 25票
 - 3位 体育館 24票

○新しく建築する学校において、特に大切であると思われる項目（5つ以内）

（教職員）

- 1位 屋内運動場やプール、校庭など運動施設の充実 32票
- 2位 防災性・防犯性など、児童の安全面への配慮 30票
- 3位 きめ細かな指導や多様な学習形態に対応できる柔軟性のある部屋やスペース 23票

（保護者）

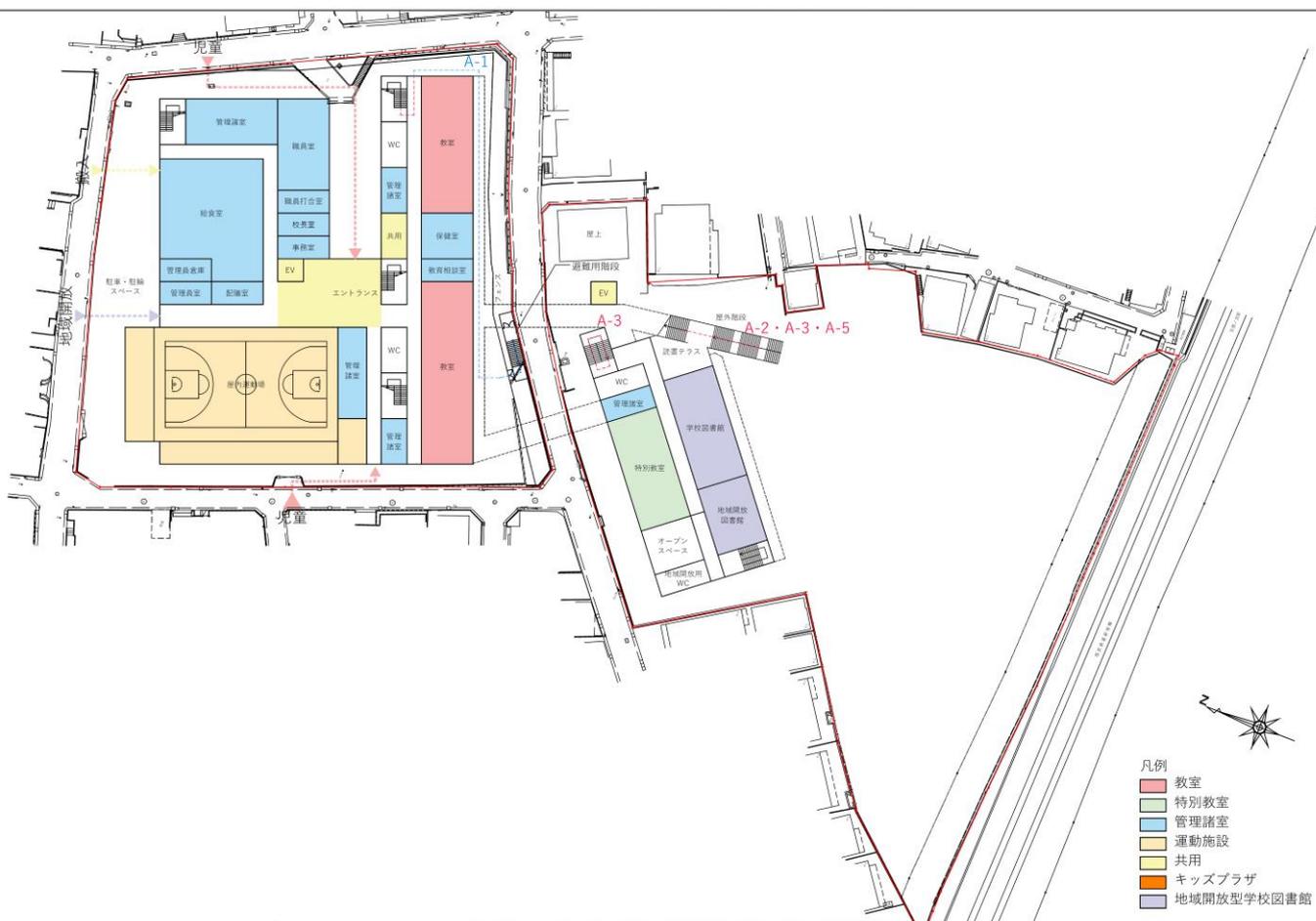
- 1位 防災性・防犯性など、児童の安全面への配慮 205票
- 2位 屋内運動場やプール、校庭など運動施設の充実 166票
- 3位 地域の避難所としての機能（防災設備、備蓄倉庫など） 128票

（地域住民）

- 1位 防災性・防犯性など、児童の安全面への配慮 33票
- 2位 地域の避難所としての機能（防災設備、備蓄倉庫など） 28票
- 3位 屋内運動場やプール、校庭など運動施設の充実 22票

施設配置イメージ

- ※ 今後の設計を進める基礎となる案
- ※ 北側敷地2、3階のイメージは省略



1 / 600

■建物配置特徴

【校舎・校庭】

- ・ 北側敷地に校舎を配置するが、一部の普通教室及び特別教室を南側敷地にも配置。（普通教室を南向きに配置）
- ・ 南側敷地の南側（西武新宿線側）に校庭を配置。

【地域開放施設（屋内運動場、キッズ・プラザ、地域開放型学校図書館）】

- ・ 北側敷地の北西側に屋内運動場を配置。
- ・ 南側敷地の北側にキッズ・プラザ、地域開放型学校図書館を配置。

【メリット】

- ・ 全ての普通教室が南向き採光にて確保できる。
- ・ 屋内運動場を北側敷地に配置することにより、校庭を利用しなくても学年集会等を行うことができる。
- ・ 北側敷地と南側敷地の両方に普通教室を配置することにより、道路上空通路を全児童が一度に通行することがない等、安全性を確保できる。
- ・ 北側敷地の校舎⇒道路上空通路⇒校庭へ円滑な動線を確保のうえ、一体的に整備。

【デメリット】

- ・ 給食室から南側校舎に配置した普通教室への動線が長くなる。

統合新校の整備に関する意見を報告しました

現在の第八中学校の位置に設置する統合新校の新校舎について、第6回統合委員会で意見を取りまとめました。これを受けて、1月9日（水）に教育委員会に対して報告しました。取りまとめた意見は以下のとおりです。

なお、これらの意見を踏まえ、7月に策定した「基本構想・基本計画」を基に、設計業務を進めていきます。



▲高橋委員長（中）・宮内副委員長（左）から入野教育長（右）へ報告しました

統合新校新校舎の整備に関する意見



- 学校敷地の間を公道が通るといふ校地形状の特殊性を考慮し、児童の安全を確保できるよう十分な対策を講じていただきたいと思います。
- 学校敷地の間を結ぶ道路上空通路の設置にあたっては、児童と教職員が日常生活に支障なく安全に利用でき、災害時においても、迅速かつ安全に避難できるように配慮していただきたいと思います。
- 統合新校舎が周辺の住宅に及ぼす騒音等の影響を最小限にとどめるように配慮し、児童がのびのびと学習や運動ができる施設にいただきたいと思います。
- 西武新宿線の踏切対策について、区は実情をしっかりと把握し、通学時等に児童が安全に線路を越えられるよう具体的な対応を検討していただきたいと思います。
- 校舎を使用することとなる児童と教職員の意見を、新校舎の整備計画にできるだけ反映していただきたいと思います。
- 学校は災害時の地域の避難所機能を担うため、安全性と十分な量の備蓄物資を確保する他、様々な事態に対応できる施設設計にいただきたいと思います。
- 将来的な西武新宿線の高架化あるいは地下化が学校敷地へもたらす影響を考慮した施設計画にいただきたいと思います。

鷺宮小学校・西中野小学校統合委員会ニュース
編集・発行：鷺宮小学校・西中野小学校統合委員会
事務局：中野区教育委員会事務局学校再編・地域連携係
TEL：03-3228-5548 FAX：03-3228-5679

発行が遅れて大変申し訳ありませんでした。



※ 統合委員会の会議要旨は、区役所5階教育委員会事務局学校再編・地域連携係または教育委員会ホームページでご覧になれます。

～～*鷺宮小学校と西中野小学校は令和5年度（2023年度）に統合する予定です *～*～*